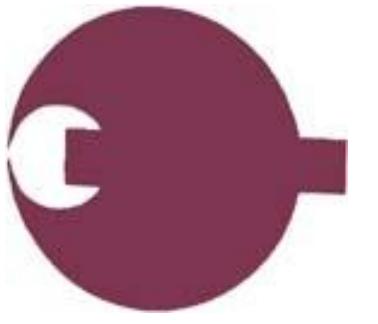
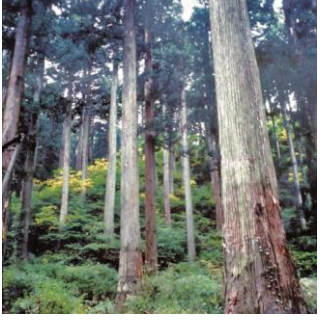


奈良県のシンボルは何かな



奈良県章

奈良県の「ナ」を図案化したもので、外のはしは和の自然を、内のはしは協和の精神をあらわしています。横一文字の軸は、力強い統一とたゆみなき進展をあらわしています。
(昭和43年3月制定)



奈良県木

スギ

まいに弘んぶんしし ていしう 毎日新聞社の提唱により、アセビ、ウメ、サクラ、スギ、モミジの5候補を選考委員会で決め、県民のハガキ投票により、最高票のスギを県木に指定しました。
(昭和41年9月指定)



奈良県花

奈良八重桜

けん はなせんていいんかい 奈良県の花選定委員会で、奈良八重桜、山桜、牡丹、梅、馬酔木、藤の6候補のなかから選ばれました。
(昭和43年3月告示)



奈良県鳥

こまどり

コマドリ、アオゲラ、ミソサザイ、オオルリ、カワセミの5候補を選考委員会で決め、県民のハガキ投票により、最高票のコマドリを県の鳥に指定しました。
(昭和41年6月制定)



奈良県さかな

きんぎょ・あゆ・あまご

けん せんていいんかい じつ 県のさかな選定委員会で実施した県民アンケートの結果により、上位3種のきんぎょ・あゆ・あまごを県のさかなに指定しました。
(平成24年6月制定)
【写真(右)きんぎょ、(上)あゆ、(下)あまご】

奈良県は いつできたのかな

年	こ と が ら
慶応3(1867)年	幕府が朝廷に政権を返す
明治元(1868)年	天領だった奈良に大和鎮台という役所ができ、そののち奈良県と名をかえる
2(1869)年	大名がおさめていた土地と人民を朝廷に帰す(版籍奉還)
4(1871)年	藩を廃止して、府と県がおかれ(廃藩置県)、大和国内に15県ができ、そののち、大和全域を管轄する奈良県がおかれる
9(1876)年	奈良県が堺県に合併される
14(1881)年	堺県が大阪府に合併される
20(1887)年	大阪府から独立して、奈良県が再設置される。第1回県議会議員選挙が行われる
21(1888)年	第1回奈良県議会が東大寺大仏殿回廊で開かれる
昭和22(1947)年	はじめて県民が知事を選ぶ選挙が行われる
62(1987)年	大阪府から独立して満100年になる

県名の由来・・・平安時代から鎌倉時代にかけて、東大寺や興福寺の門前町として「奈良町」が生まれ、江戸時代には幕府の奉行所が置かれて政治の中心となりました。明治時代になって県名をつけるとき、この「奈良」をとりました。

どんな特産品があるのかな



みで筆



すも墨



うすせん茶釜



やちちみ大和茶



よしのくず吉野葛



わし和紙



わりばし

ほかに、工芸品では、一刀彫、赤膚焼、奈良団扇などがあります。食品では、そうめんや奈良漬、柿の葉すしなどがあります。工業製品では、ソックス、サンダル、革靴、グローブ・ミット、貝ボタン、毛皮などがあります。

わたしたちの奈良県 平成31年度

奈良県の姿はどうなっているのかな

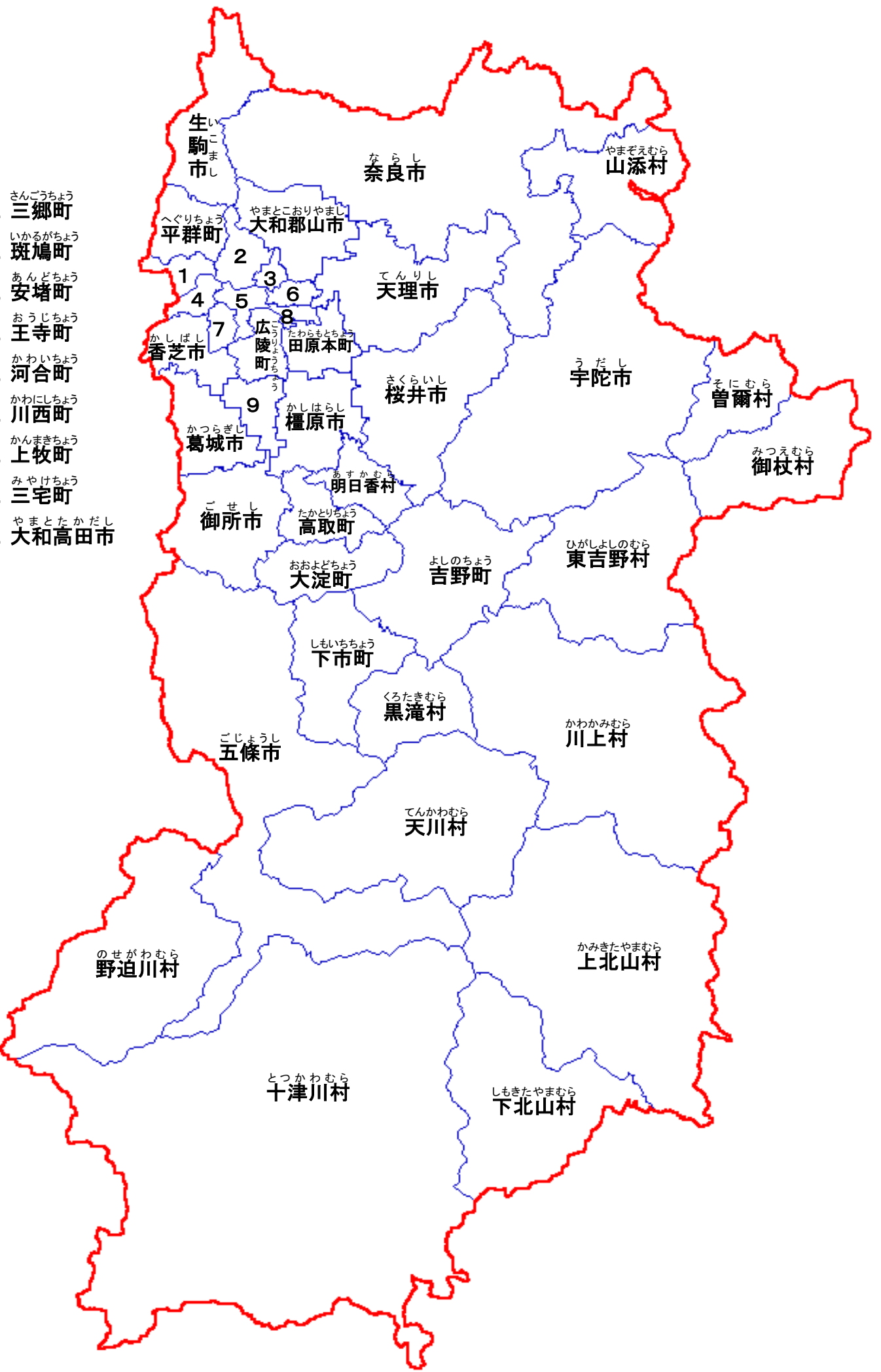
奈良県は日本のほぼ中央部紀伊半島の真ん中に位置し、周囲を山岳に囲まれた内陸県です。
面積は3,690.94km²で、全国的には40番目にあたり、国土の約1%です。
県のほぼ中央部を流れる吉野川を境として、北部の低地帯と南部の山岳地帯に分かれ、そのうちの南部山岳地帯は総面積の60%強をしめます。
北部の奈良盆地は内陸性気候で、夏はむし暑く、冬は冷え込みのきびしい日が続きます。一方、南部の吉野山地系の東部、大台ヶ原をふくむ一帯は、全国でも有数の多雨地帯となっています。



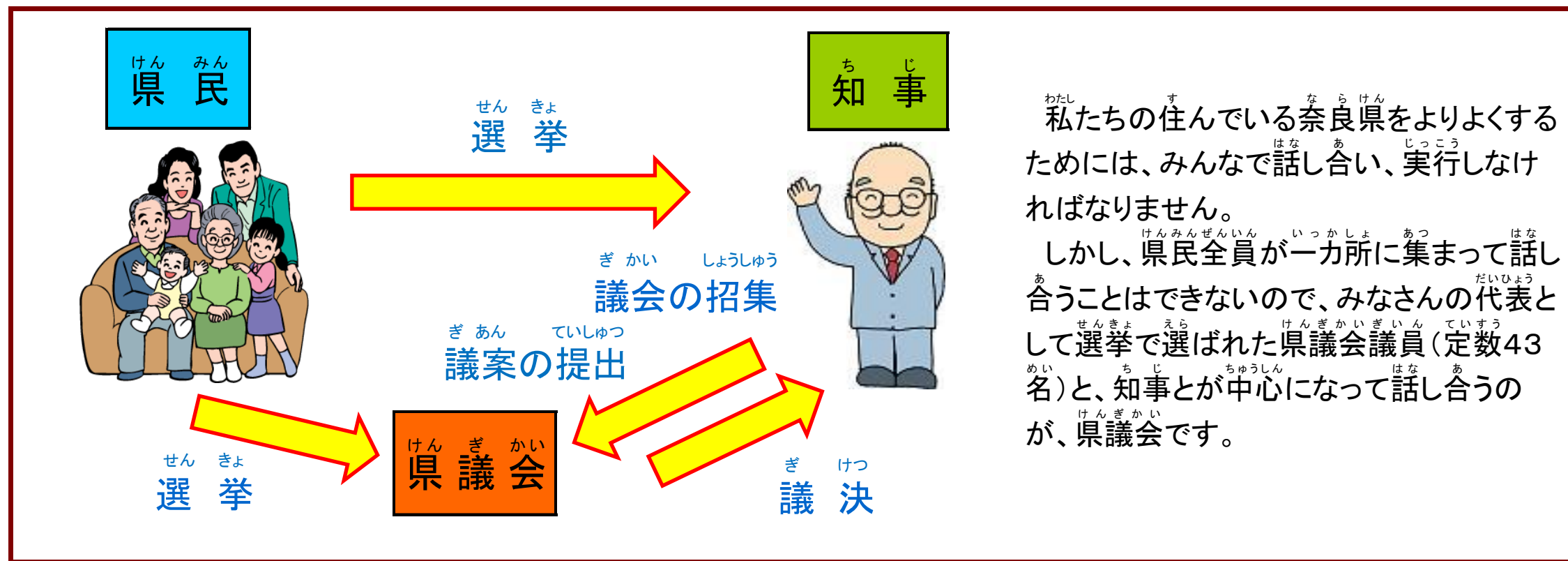
■おもな山と水系
若草山 342m(奈良市)
八経ヶ岳(八剣山) 1,915m(吉野郡天川村)
県内で一番高い山
額井岳 812m(宇陀市)
大和富士と呼ばれています。
大和川水系—570.0km 新宮川水系—406.7km
紀の川水系—328.8km 淀川水系 —256.0km
(長さは奈良県管理分)

■数字で見る奈良県
最高気温 39.3℃(奈良)・38.4℃(上北山)
最低気温 -7.8℃(奈良)・-9.3℃(上北山)
1日の最大降水量 196.5mm(奈良)・661.0mm(上北山)
(奈良地方気象台(奈良観測所・上北山観測所)調べ)
推計人口 1,337,548人(平成31年2月1日現在)
世帯数 593,646世帯(平成31年2月1日現在)
出生 8,960人 1日に25人(平成29年10月～平成30年9月)
死亡 14,631人 1日に40人(平成29年10月～平成30年9月)
結婚 5,492組 1日に15組(平成29年)
転入 27,881人 1日に76人(平成29年10月～平成30年9月)
転出 30,397人 1日に83人(平成29年10月～平成30年9月)
県内の観光客 44,200,000人(平成29年)
海外に行った人 195,964人(平成29年)
国宝・重要文化財指定数 1,324件(平成30年4月1日現在)

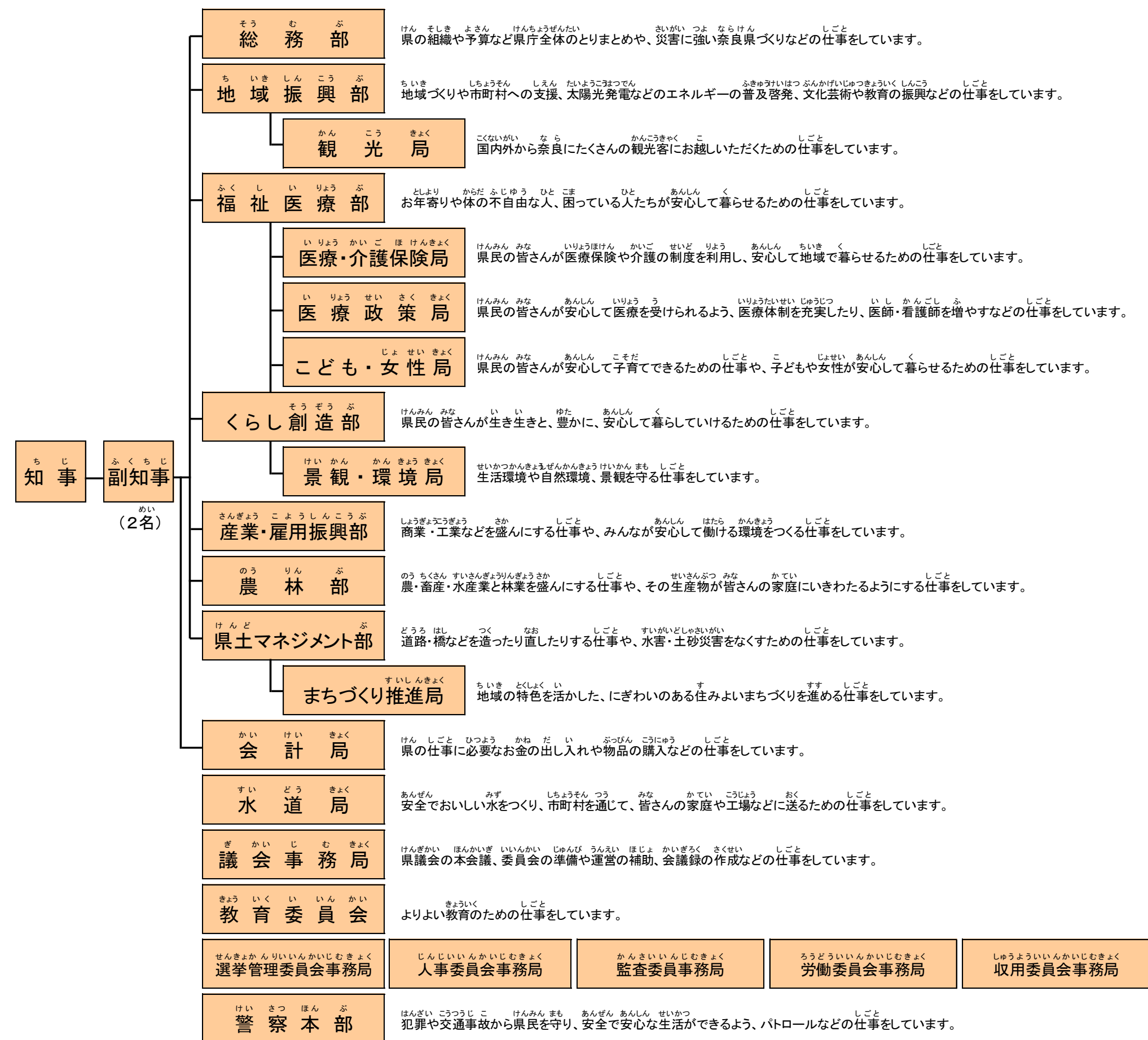
生駒山のケーブルカーや吉野山のロープウェイは日本初。
東大寺大仏殿は世界最大級の木造建築です。
また、奈良県内には3つの世界遺産があります。(法隆寺地
域の仏教建造物、古都奈良の文化財、紀伊山地の霊場と参詣道)



どのようなしくみで仕事をしているのかな



奈良県行政組織図 (H31.4.1)



どんな仕事を積極的に進めているのかな

平成31年度は以下の9点を主な取組として、さまざまな仕事を進めます。

健康寿命日本一を達成するとともに、高齢者や障害者を含む誰もが健やかに暮らせる地域づくりを進めます。

- 健康寿命日本一を目指した健康づくりの推進
- だれもが、いつでも、どこでも、スポーツに親しめる環境づくり
- 県民が健やかに安心して暮らせる地域医療・介護・福祉の総合的な取組の推進



奈良県健康ステーション

県民が安全で安心して快適に暮らし続けられる奈良県づくりを進めます。

- 女性の活躍の促進、結婚・子育ての支援、児童虐待防止
- 地域防災力・消防救急体制の充実と犯罪抑止及び交通事故防止対策の推進
- 愛着と誇りの持てる「きれいな奈良県」の実現
- 緊急時等にも強く、地域のエネルギー資源を使ったエネルギーのかしこい利活用



奈良県防災総合訓練(田原本町)



植栽整備による景観づくり
(天川村観音峰登山口)

奈良県経済の好循環を促進し、働きやすく、良く学べる地域社会をつくります。

- 企業誘致・販路拡大・起業促進・商品開発支援・漢方生産拡大の推進
- 就業支援と働き方改革の推進
- すべての人が生涯良く学び続けられる地域社会づくり



首都圏への販路開拓支援

農・畜産・水産業の振興と農村活性化や、林業・木材産業の振興と新たな森林環境管理体制の構築を進めます。

- 農・畜産・水産業の振興と農村の活性化
- 林業・木材産業の振興と新しい森林環境管理体制の構築



安全な農産物を生産する農業経営者を育成

奈良が有する観光資源や歴史・文化資源を活用し、県内への誘客を促進し、観光産業を振興します。

- 県内宿泊客増加に向けた観光の振興
- 質の高いイベントの実施と県の文化力の向上



平城京天平祭(平城宮跡)

県土マネジメントを推進し、住みよいまちづくりをします。

- 効率的・効果的な基盤整備と県土マネジメントの推進
- 地域性を活かした、にぎわいのある、くらしやすいまちづくり



交流・定住の促進により、南部地域・東部地域を頻繁に訪れてもらえる、住み続けられる地域にします。

- 頻繁に訪れてもらえる、住み続けられる南部地域・東部地域の振興



Kobo Trail(弘法大師の道を辿るトレイルランニング大会)

県と市町村の連携・協働による「奈良モデル」を推進します。

- 「奈良モデル」に基づく市町村との協働まちづくり、市町村支援による行政効率化



桜井市・大神神社参道周辺地区
参道の整備イメージ(平成30年2月時点)

経営資源の活用による行財政マネジメントを推進します。

- 経営資源を活用した行財政マネジメントの推進